

「生きよ(う)」

エゼキエル書18章29～32節

1

問題の中にいたイスラエル

次のような【主】のことばが私にあった。「あなたがたは、イスラエルの地について、『父が酸いぶどうを食べたので、子どもの歯が浮く』という、このことわざをくり返し言っているが、いったいどうしたことか。わたしは誓って言う。―神である主の御告げ―あなたがたはこのことわざを、イスラエルで、もう決して用いないようになる。 イゼキエル18:1-3

罪を犯した者は、その者が死に、子は父の咎(とが)について負いめがなく、父も子の咎について負いめがない。正しい者の義はその者に帰し、悪者の悪はその者に帰する。 イゼキエル18:20

2

問題の中にいたイスラエル

それでも、イスラエルの家は、『主の態度は公正でない』と言う。イスラエルの家よ。わたしの態度は公正でないのか。公正でないのはあなたがたの態度ではないのかそれゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたがたをそれぞれその態度にしたがってさばく。―神である主の御告げ―悔い改めて、あなたがたのすべてのそむきの罪を振り捨てよ。不義に引き込まれることがないようにせよあなたがたの犯したすべてのそむきの罪をあなたがたの中から放り出せ。こうして、新しい心と新しい霊を得よイスラエルの家よ。なぜあなたがたは死のうとするのかわたしは、だれが死ぬのも喜ばないからだ。―神である主の御告げ―だから、悔い改めて、生きよ。 イゼキエル18:29-32

3

問題に支配されない

- 私の悩みとさすらいの思い出は、苦よもぎと苦味だけ。私のたましいは、ただこれを思い出しては沈む。 哀歌3:19-20
- 私はこれを思い返す。それゆえ、私は待ち望む。
- 私たちが滅びうせなかったのは、【主】の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。「あなたの真実は力強い。【主】こそ、私の受ける分です」と私のたましいは言う。それゆえ、私は主を待ち望む。 哀歌3:21-24

4

高ぶりは滅びをもたらす

- 苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました。、、、あなたの御手が私を造り、私を形造りました。どうか私に、悟りを与えてください。私があなたの仰せを学ぶようにしてください。 詩119:71-73
- 「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。、、、彼のむさぼりの罪のために、わたしは、怒って彼を打ち、顔を隠して怒った。しかし彼はなおそむいて、自分の思う道を行った。 イサヤ57:15、17

5

へりくだって悔い改める

- 悪魔は問題を利用して、問題で私たちを支配し、私たちをゆがめる。
- 神は問題を利用して、へりくだらせ、悔い改めさせる。私たちを成長させる。危機は機会、ピンチはチャンス！
- へりくだって悔い改めた人「放蕩息子」 ルカ15章
- 我に返り、主に帰った。
- 世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行う者は、いつまでもながらえます。 1ヨハネ2:17
- この世の喜び(楽しみ)より、主にある喜び。

6

## へりくだって悔い改める

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。あなたがたの寛容な心を、すべての人に知らせなさい。主は近いのです。何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。ヒレ 4:4-7 (喜び伝道)

7

## 悔い改めて生きよ

キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住ませ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。あなたがたのすることは、ことばによると行いによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。コロサイ3:15-17、詩103:1-2

8

## 悔い改めて生きよ

- 自分を捨てる？
- 悔い改めて、あなたがたのすべてのそむきの罪を振り捨てよ。不義に引き込まれることがないようにせよあなたがたの犯したすべてのそむきの罪をあなたがたの中から放り出せ。こうして、新しい心と新しい霊を得よ。イセキエル18:30-31
- その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、またあなたがたが心の霊において新しくされ、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。エペソ4:22-24

9

## 新しい心で生きよ(う)

- 神よ。私にきよい心を造り、ゆるがない霊を私のうちに新しくしてください。私をあなたの御前から、投げ捨てず、あなたの聖霊を、私から取り去らないでください。あなたの救いの喜びを、私に返し、喜んで仕える霊が、私をささえますように。私は、そむく者たちに、あなたの道を教えましょう。そうすれば、罪人は、あなたのもとに帰りましょう。詩51:10-13(喜伝)
- 悔い改めて生きよ。(戻って来い)
- 生きよ＝生きよう＝いっしょに生きよう！(心)

10

## 生きよ(う)！

人とは何者なのでしょう？ 詩8:4  
あなたがこれを心に留められるとは  
道、真理、いのち、＝すべて ヨハネ14:6  
神が与えようとして下さっているもの  
神ご自身  
神を受け入れる、いっしょに住むスペースを用意する。神に背こうとする罪を捨てよ、取り除け。  
人のせいにしても生きられない。自分の力でも生きられない。神の前にへりくだり、自分の罪、弱さを認め、悔い改めて、神の恵みによって生きる。

11